研究構想図

【練馬区の重点教育課題】	【本校の教育目標】	【学校としての課題（児童の実態より）】
・人権教育および豊かな心を育成する教育の推進 ・確かな学力の定着・向上や、体力向上および健康の保持増進を図り、主体的に学ぶ子供を育てる教育の推進 ・家庭および地域社会に信頼される、開かれた学校づくりの推進	**～ともに生きる～** **・かしこい子** **・やさしい子** **・たくましい子**	「自分のことが好き」と答えた児童・・76% 「友達と一緒に過ごすのが好き」と答えた児童・・・95% 「友達と仲良く遊んだり仕事をしたりできる」と答えた児童・・・94% 「自分の考えや意見を進んで発表できない」と答えた児童・・・44% **友達と関わり合う中で、自分の思いや考えを言葉で伝えられる力を、より伸ばしていくことが課題である。**

研 究 主 題

生きる力の育成 ～知・徳・体の充実～

研　究　仮　説

関わり合いを意識した教育活動を工夫すれば、児童に知・徳・体のバランスのとれた生きる力が育つであろう。

国　　語	道　　徳	体　　育
目指す児童像 ・友達の思いや考えを聞くことを通して自分の考えを広げることのできる子 ・自分の考えを相手に伝わるように表現できる子	目指す児童像 ・相手の気持ちや立場を考えながら助け合える子 ・明るい心で楽しく生活し、みんなと協力できる子	目指す児童像 ・運動のコツに気づき、運動の技能を伸ばせる子 ・友達と関わりながら意欲的に運動できる子
主題に迫るための手だて ・友達の考えを聞き、互いに認め合う場の工夫 ・自分の考えを整理するための学習活動の工夫 ・関わり合いを深めるための学習形態の工夫	主題に迫るための手だて ・資料の内容に引き込まれるようにするための導入や資料提示の工夫 ・資料と実生活をつなげるための工夫 ・互いに考えを聞き合い認め合うための学習形態の工夫	主題に迫るための手だて ・見通しをもった活動をするための学習活動の工夫 ・友達との関わり合いを深めるための学び合いの場や学習形態の工夫 ・言葉の共有化を図るための掲示物の工夫